

2006年（平成18年）の日本の天候（速報）

本資料は、全国153地点の気象台・測候所などにおける12月21日までの観測データをもとに、速報としてまとめたものです。確定値による資料は平成19年1月4日に発表します。

2006年（平成18年）の特徴：

- 年平均気温は東・西日本、南西諸島で高温、北日本は平年並 年平均気温平年差は北日本+0.3℃、東日本+0.4℃、西日本+0.6℃、南西諸島+0.6℃で、東・西日本、南西諸島では高く、北日本では平年並だった。1月から7月にかけては、全国的に気温が10日程度の周期で変動することが多く、8月以降は全国的に高温となるが多かった。
- 平成18年豪雪 平成17年12月から1月上旬にかけて強い冬型の気圧配置が断続的にあられ、日本海側では記録的な大雪となったほか、1月中旬以降も山沿いを中心にたびたび大雪となった。このため、雪下ろし中の事故等甚大な人的被害や交通機関等への大きな影響があり、「平成18年豪雪」と命名された。
- 春から梅雨時期にかけて全国的に日照時間の少ない状態が続いた 春は低気圧や前線の影響を受けやすく、梅雨入り以降も梅雨前線の活動が活発で曇りや雨の日が多く、春から梅雨時期にかけて全国的に日照時間が顕著に少なかった。梅雨明け以降は一転、日照時間は平年を上回ることが多くなったが、年間日照時間は全国で少なかった。
- 平成18年7月豪雨 梅雨前線の活動が活発で全国的に大雨が発生したが、特に、7月15日から24日にかけては、本州から九州にかけての広い範囲で豪雨となり、甚大な被害が発生し、「平成18年7月豪雨」と命名された。
- 竜巻による大きな災害が発生 台風や前線などに伴い、宮崎県延岡市や北海道佐呂間町などでは竜巻による大きな災害が発生した。
- 台風の発生数は少なく、接近数は平年並 台風発生数は23個（平年26.7個）と少なく、接近数は10個（平年10.8個）と平年並だった。年間の上陸数は2個（平年2.6個）だった。9月中旬の台風第13号の接近・上陸により九州地方を中心に大きな被害があった。

1 概況

平成17年12月から1月上旬にかけて強い冬型の気圧配置が断続的にあられ、日本海側では記録的な大雪となった。1月中旬以降は、気温の変動が大きくなったが、山沿いを中心とした大雪と雪崩・融雪が繰り返される状況が続き、積雪を観測している339地点のうち23地点で積雪の最大記録を更新した。この記録的な大雪により、雪下ろし中の事故等甚大な人的被害や交通機関等への大きな影響があり、「平成18年豪雪」と命名された。

春は気温の変動が大きく、春の平均気温は南西諸島で高かったが、北・東・西日本は平年並となった。また、4月に動きの遅い寒冷低気圧や前線の影響で全国的に天気がぐずつき、5月は

前線が本州南岸に停滞し曇りや雨の日が多くなるなど、春は低気圧や前線の影響を受けやすく、北・東・西日本で日照時間が顕著に少なかった。

梅雨入りは、九州南部で早かったほかは平年並か平年より遅かったが、梅雨前線の活動は活発で、全国的に大雨が発生した。特に、7月15日から24日にかけては、本州から九州にかけての広い範囲で豪雨となり、大きな災害が発生し、「平成18年7月豪雨」と命名された。梅雨明けは、南西諸島で平年より早く、九州地方から東北地方にかけては平年より遅かった。このため、6月から7月にかけて南西諸島をのぞき日照時間の少ない状況が続き、夏の日照時間は、ほぼ全国的に少なかった。一方、梅雨明け以降は太平洋高気圧におおわれて晴れの日が続き、西日本中心に8月に顕著な高温となるなど夏の平均気温は、全国的に高かった。

秋は寒気の南下が一時的で、移動性高気圧に覆われたため、晴れて暖かい日が全国的に多かった。秋の平均気温は全国で高温となり、特に10月は東日本と西日本で記録的な高温となった。秋雨前線の活動は全般に弱く、西日本から南西諸島にかけては顕著な少雨となった。日照時間も全国的に平年を上回った。一方、発達した低気圧が通過しやすかった北・東日本では大雨となることもあり、また、11月には大気の状態が不安定となりやすく、各地で短時間強雨や竜巻などが観測され、北海道佐呂間町の竜巻等で大きな被害が発生した。

台風発生数は23個（平年26.7個）と少なく、接近数は10個（平年10.8個）と平年並だった。年間の上陸数は2個（平年2.6個）だった。9月中旬の台風第13号の接近・上陸により九州地方を中心に大きな被害があり、宮崎県延岡市では台風に伴い竜巻が発生した。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(12月21日までのデータによる)

(1) 平均気温

年平均気温は、東北地方で平年並だったほかは全国的に高く、南西諸島ではかなり高かった。平年を0.5℃上回ったところが多く、西日本の一部では平年を1℃以上上回った。

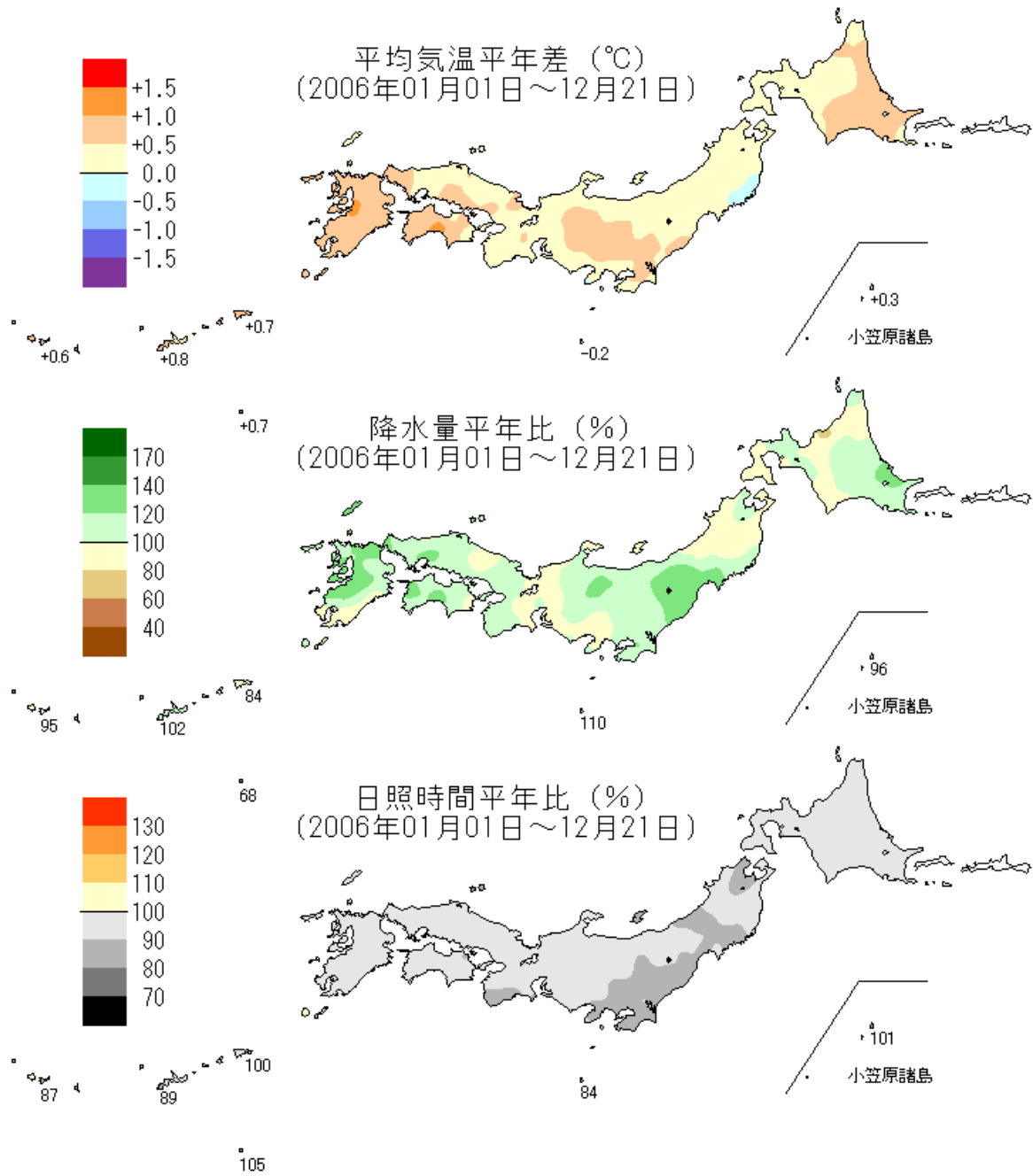
(2) 降水量

年降水量は、北日本の太平洋側と西日本では多く、そのほかの地域では平年並だった。東北地方の太平洋側や九州地方などでは、平年の120%以上のところがあった。

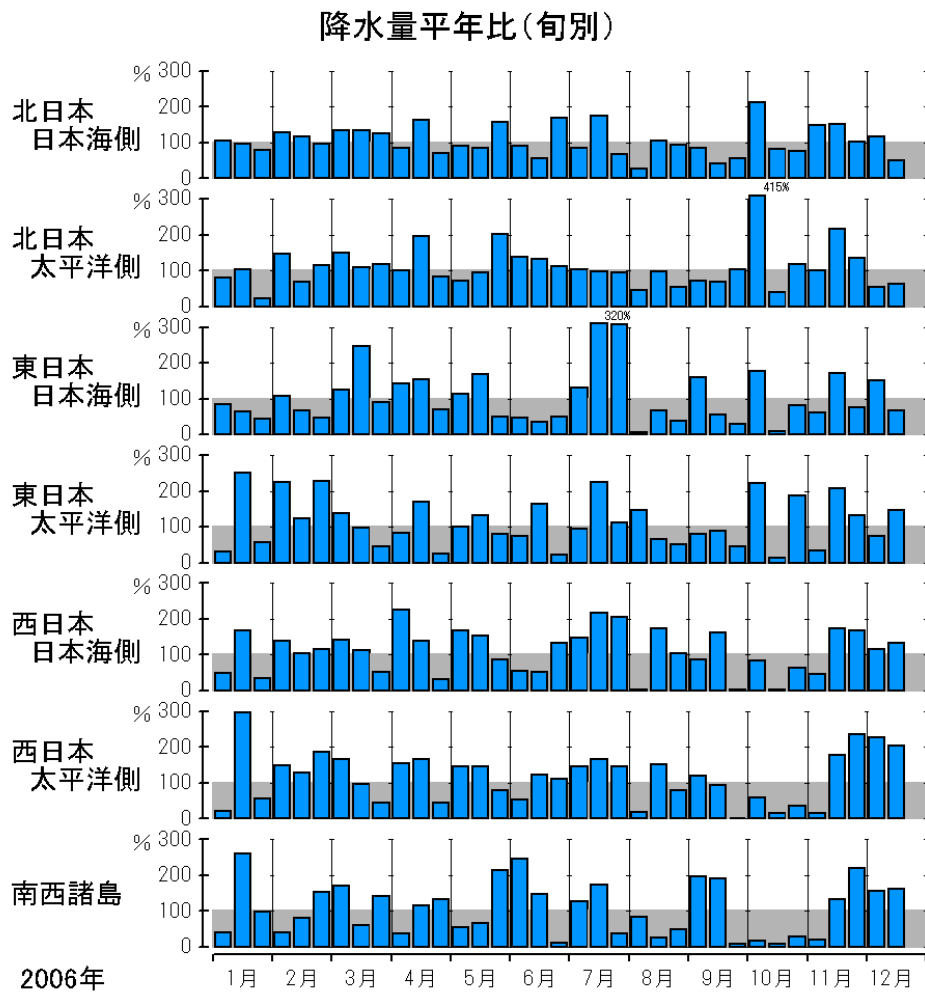
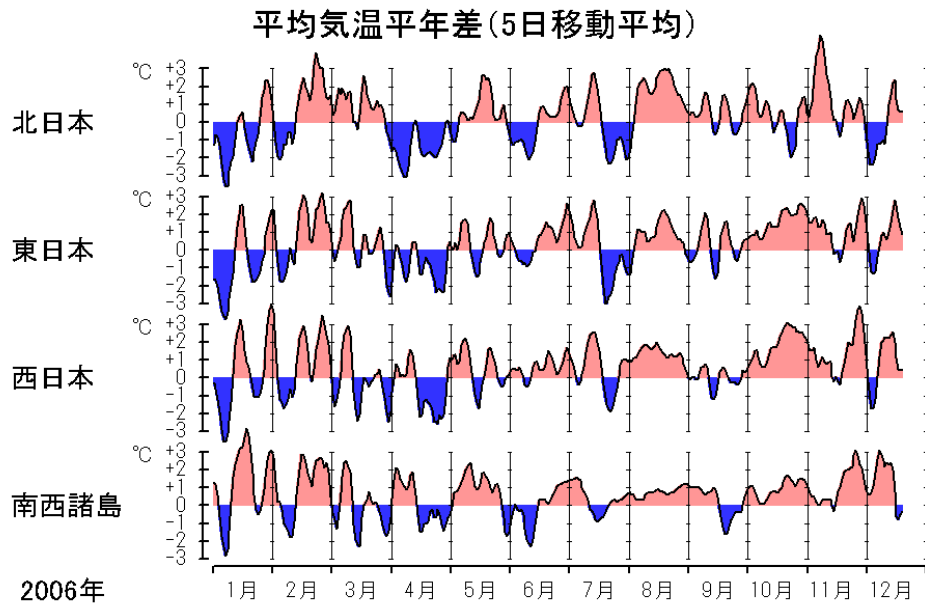
(3) 日照時間

年間日照時間は、全国的に少なかった。北日本から東日本にかけての太平洋側ではかなり少なく、所々で平年の90%未満となった。12/21現在、大船渡（岩手県）、東京、潮岬（和歌山県）など6地点で、年間日照時間の過去最小値を下回っている。

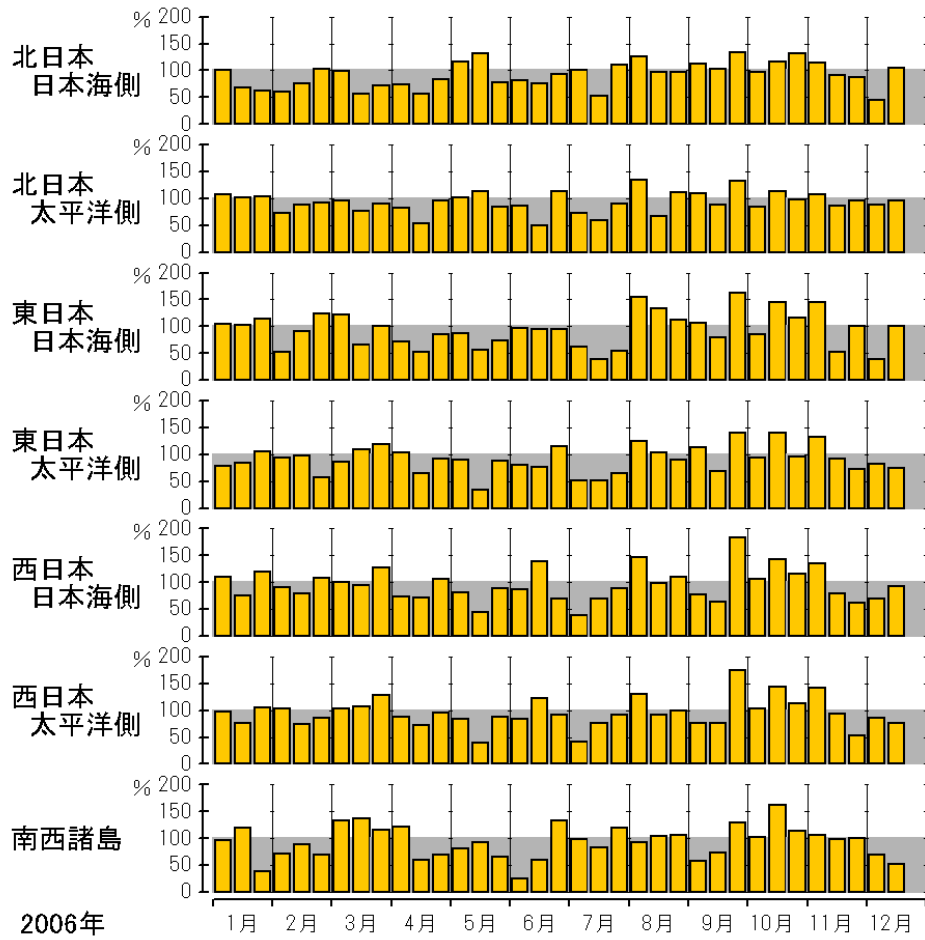
平年差（比）図（2006年）（12月21日までのデータによる）



地域平均平年差（比）の経過（12月21日までのデータによる）



日照時間平年比(旬別)



観測史上1位の値（月、3か月、年別値）の更新状況

- ・数字は1位を更新した地点数でタイ記録は含めない、タイ記録がある場合には「タイ地点数」として横に併記した
- ・地域は更新およびタイ記録の地点数の合計が5以上のとき記載

	平均気温		降水量		日照時間		降雪の深さ	最深積雪
	最高	最低	最大	最小	最大	最小	最大	最大
1月	0	0	0	5 北・東日本	0	1	0	1
2月	0	0	0	0	0	0	0	1タイ
冬	0	0	0	1	0	0	6 北・西日本	
3月	1タイ	0	0	0	1	2	0	0
4月	0	0	1	0	0	14 北・西日本	0	0
5月	0	0	1	0	0	6 北・東・西日本		
春	0	0	3	0	0	8 北・東・西日本		
6月	0	0	1	2	0	0		
7月	1	0	8 東・西日本	0	0	9 北・東日本		
8月	4、1タイ 西日本	0	0	1、1タイ	0	0		
夏	0	0	0	0	0	0		
9月	0	0	0	0	1	1		
10月	9、5タイ 西日本	0	0	7 西日本 南西諸島	9 北・西日本 南西諸島	0		
11月	0	0	1	0	0	0	0	0
秋	1	0	0	0	0	0		
年(速報) (2006年)	0	0	0	0	0	6 北・東・西日本		

3 季節別の天候経過

冬（昨年 12 月～2 月）：

- 平成 17 年 12 月から 1 月上旬を中心に顕著な低温・大雪となった（平成 18 年豪雪）
- 冬平均気温は北・東・西日本で低温、南西諸島で平年並だった。
- 冬降水量は、北日本太平洋側と南西諸島で平年並のほかは多かった
- 冬日照時間は、全国で少なかった

12 月から 1 月上旬にかけて非常に強い寒気が日本付近に南下し、強い冬型の気圧配置が断続的に現れたため日本海側では記録的な量の降雪となった。この大雪により、雪下ろし中の事故等甚大な人的被害があり、交通機関等への大きな影響があった。積雪を観測している 339 地点のうち 23 地点で積雪の最大記録を更新したほか、12 月としての最大記録を 106 地点で、1 月としての最大記録を 54 地点で、また 2 月としての最大記録を 18 地点で更新した。また、12 月の平均気温は 1985 年以来 20 年ぶりに全国すべての地域で低温となり、東・西日本では 1946 年以降の最低記録を更新した。

1 月中旬以降は気温の変動が大きくなり、一時的な大雪と雪崩・融雪が繰り返される状況が続いた。また、次第に気温が平年を上回る日も多くなり、南西諸島では 1 月、2 月ともに高温となり、東・西日本でも 2 月は高温となった。このほか、低気圧や前線の影響を受ける日も多く、東・西日本太平洋側の地方を中心に曇りや雨または雪の日が多くなり、東日本太平洋側でも大雪となる日があった。

平均気温は、北・東・西日本で低く、南西諸島で平年並だった。降水量は、北日本太平洋側、南西諸島で平年並のほかは多かった。日照時間は、全国的に少なく、特に東日本日本海側と南西諸島ではかなり少なかった。

春（3～5 月）：

- 気温の変動が大きく、気温は北～西日本で平年並、南西諸島が高かった
- 降水量は、北日本、東日本日本海側と西日本で多かった
- 日照時間は、北・東・西日本でかなり少なかった

北～西日本で低気圧や前線の影響を受けやすく、天気がぐずついた。3 月は、西日本太平洋側と南西諸島で高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、北日本と東日本日本海側は低気圧や一時冬型の気圧配置が強まった影響で曇りや雨または雪の日が多く、大雪となる所もあった。4 月は、全国的に動きの遅い寒冷低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、北～西日本は低温となった。5 月は、北日本では北海道を中心に高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、中旬を中心に前線が本州南岸に停滞したため、東日本～南西諸島は曇りや雨の日が多く、台風第 1 号などの影響により暖湿流が流れ込んで多雨となった。このため、春の日照時間は北～西日本でかなり少なく、東日本日本海側は 1946 年の統計開始以降 1 位の少ない記録を更新した。なお、南西諸島は平年並だった。また、春の降水量は北日本、東日本日本海側と西日本で多かった。特に、東日本日本海側は 3 月に一時冬型の気圧配置が強まり、西日本日本海側は 5 月に暖湿流が流れ込んだ影響もあってかなり多かった。なお、北日本は 3 月と 5 月に高温となったが、4 月は強い寒気の影響で顕著な低温となるなど気温の変動が大きかった。また、東・西日本や南西諸島では気温は短い周期で変動した。

平均気温は、南西諸島で高いほかは平年並だった。降水量は、北日本、東日本日本海側と西日本で多いほかは平年並だった。日照時間は、北・東・西日本でかなり少なく、南西諸島は平年並だった。

夏（6～8月）：

- 活発な梅雨前線により、東日本から西日本の広い範囲で豪雨となった（平成18年7月豪雨）
- 短時間強雨が多発した
- 気温の変動が大きかったが、全国的に高温となった
- 日照時間がほぼ全国的に少なかった

今年の梅雨入りは、ほぼ平年並であった。梅雨前線の活動は活発で、曇りや雨の日が多く、6月前半には南西諸島、6月後半から7月にかけては東日本から西日本にかけての広い範囲で大雨となった。梅雨明けは、南西諸島で平年より早く、九州地方から東北地方にかけては平年より遅かった。このため、南西諸島をのぞき日照時間の少ない状況は7月まで続き、8月に入り、太平洋高気圧におおわれて、晴れる日が続くようになり、日照時間も平年を上回るようになった。

6、7月と日照時間が少なかったことから、3か月日照時間は、ほぼ全国的に少なかった。8月に入っても、時々東よりの湿った気流の影響を受け曇ることが多かった関東甲信地方や北日本太平洋側ではかなり少なくなったところもあった。

夏平均気温は全国的に高温となった。6月前半や7月後半には、寒気の南下や、オホーツク海高気圧の影響などでほぼ全国的に低温となり、8月には西日本を中心に太平洋高気圧におおわれ、晴れて高温となるなど気温の変動が大きかった。

台風の発生は11個（第2号から第12号、平年11.3個）、南西諸島では5個（第3、4、5、8、9号、平年4.5個）の台風が、本土では2個（第7、10号、平年3.1個）の台風が接近し、そのうち台風第10号は、宮崎県に上陸した後、九州地方をゆっくりと縦断したことから、九州地方や四国地方の一部で大雨となった。

平均気温は、全国で高かった。降水量は、西日本で多く、北日本日本海側では少なく、そのたの地方では平年並だった。日照時間は、東・西日本日本海側で平年並のほかは少なかった。

秋（9～11月）：

- 全国的に高温となった
- 西日本と南西諸島で少雨となった
- 台風や発達した低気圧による大雨と竜巻が発生した
- 台風の発生、接近はやや少なく、上陸は平年並であった

寒気の南下は一時的で、移動性高気圧に覆われたため、晴れて暖かい日が全国的に多かった。3か月平均気温は全国で高温となり、特に10月は東日本と西日本で記録的な高温となった。秋雨前線の活動は全般に弱く、西日本から南西諸島にかけては低気圧の活動も弱かった。このため、西日本から南西諸島にかけては少雨となり、梅雨明け以降降水量の少ない状態が続いていた奄美地方や大東島地方などでは渇水が深刻となった。東日本や北日本でも晴れる日が多かったが、南からの暖かく湿った気流により発達した低気圧が通過した際には、関東地方から北海道にかけての太平洋側では大雨となった。また、11月には前線近傍で大気の状態が不安定となりやすく、各地で積乱雲による短時間強雨や竜巻などが観測され、被害が発生した。また、春から夏にかけて日照時間が全国的に少なかったが、秋は北日本日本海側と東日本日本海側、西日本では多くなり、そのほかの地方でも平年を上回った。

台風の発生は9個（第13号から第21号、平年11.5個）、接近は、南西諸島に1個（第13号、平年2.8個）、本土に1個（第13号、平年2.3個）、小笠原諸島に2個（第14号、第18号、平年2.5個）だった。上陸は1個で、9月16日から20日にかけて台風第13号が先島諸島を通過し長崎県に上陸した後、日本海を北上した。この影響で西日本や南西諸島では暴風や大雨、竜巻による大きな被害が発生した。

平均気温は、全国で高かった。降水量は、北日本太平洋側で多く、西日本、南西諸島は少なく、東日本と北日本日本海側は平年並だった。日照時間は、北日本太平洋側と南西諸島で平年並のほかは多かった。

4 全国気候表 2006年(12月21日までのデータによる)

地点名	平均気温(平年差)		降水量(平年比)		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	9.4	(+0.5)	1070.0	(98)	137	1694.5	(97)
稚内	7.3	(+0.4)	1105.0	(107)	147	1427.6	(96)
北見枝幸	6.6	(+0.5)	969.0	(82)	146	1495.1	(96)
旭川	7.5	(+0.4)	1082.5	(103)	150	1518.7	(95)
留萌	8.3	(+0.4)	879.5	(77)	159	1460.1	(95)
羽幌	8.3	(+0.5)	1185.5	(94)	164	1454.9	(91)
岩見沢	8.1	(+0.3)	1081.0	(96)	156	1621.9	(94)
倶知安	7.4	(+0.3)	1531.0	(106)	174	1375.7	(95)
小樽	8.9	(+0.1)	1232.5	(104)	158	1535.7	(94)
寿都	8.9	(+0.1)	1139.0	(100)	151	1373.3	(94)
網走	7.4	(+0.8)	954.5	(121)	123	1822.5	(100)
紋別	7.0	(+0.5)	943.0	(115)	112	1662.7	(99)
雄武	6.4	(+0.6)	861.0	(98)	115	1649.6	(98)
釧路	7.0	(+0.7)	1207.5	(117)	94	1843.9	(95)
根室	6.8	(+0.4)	1074.0	(105)	92	1649.3	(91)
帯広	7.6	(+0.7)	931.5	(102)	83	1892.5	(96)
広尾	7.6	(+0.6)	1588.5	(92)	116	1714.5	(95)
室蘭	8.8	(0.0)	1088.0	(90)	131	1536.5	(90)
苫小牧	8.0	(+0.2)	1341.0	(110)	108	1626.2	(96)
浦河	8.6	(+0.5)	945.5	(87)	113	1672.4	(90)
函館	9.5	(+0.4)	953.0	(84)	141	1608.1	(92)
江差	10.4	(+0.3)	1006.0	(88)	146	1332.5	(91)
青森	10.5	(+0.1)	1320.5	(106)	152	1444.8	(87)
深浦	11.0	(+0.1)	1320.0	(91)	153	1369.0	(91)
むつ	9.7	(0.0)	1261.0	(99)	148	1520.5	(92)
八戸	10.5	(+0.2)	893.5	(90)	89	1781.1	(94)
秋田	12.2	(+0.5)	1400.5	(84)	168	1442.5	(91)
盛岡	10.5	(+0.1)	1107.5	(89)	116	1547.4	(91)
大船渡	11.4	(0.0)	1670.5	(111)	105	1543.7	(86)
宮古	10.6	(-0.2)	1346.0	(104)	86	1735.2	(93)
仙台	12.6	(+0.1)	1516.0	(123)	104	1600.9	(89)
石巻	11.9	(+0.2)	1303.0	(123)	111	1746.5	(90)
山形	12.0	(+0.2)	1419.5	(129)	132	1504.7	(92)
新庄	11.0	(+0.2)	1754.5	(99)	180	1196.2	(89)
酒田	13.0	(+0.4)	1784.5	(98)	182	1395.8	(89)
福島	13.3	(+0.2)	1395.5	(127)	103	1554.5	(89)
若松	12.0	(+0.2)	1453.5	(131)	134	1526.9	(95)
白河	11.9	(+0.3)	1634.5	(120)	122	1548.3	(87)
小名浜	14.1	(+0.7)	1897.0	(138)	106	1760.6	(88)
水戸	14.2	(+0.5)	1501.0	(114)	105	1576.7	(86)
館野(つくば)	14.5	(+0.7)	1462.0	(119)	102	1603.4	(91)
宇都宮	14.5	(+0.8)	1560.0	(109)	110	1575.5	(84)
日光	7.4	(+0.3)	2199.0	(105)	120	1554.6	(89)

地点名	平均気温(平年差)		降水量(平年比)		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
前橋	15.1	(+0.5)	1379.5	(119)	104	1823.7	(92)
熊谷	15.6	(+0.7)	1282.5	(103)	93	1676.8	(86)
秩父	13.7	(+0.5)	1320.0	(104)	91	1589.2	(87)
東京	16.7	(+0.5)	1563.0	(107)	104	1528.2	(85)
大島	16.2	(+0.2)	2908.0	(104)	126	1587.3	(92)
三宅島	17.8	(0.0)	3435.0	(120)	142	1437.0	(86)
八丈島	18.2	(-0.3)	3373.0	(110)	187	1234.0	(84)
父島	23.5	(+0.3)	1198.5	(96)	92	2055.4	(101)
千葉	16.3	(+0.6)	1562.0	(122)	110	1560.3	(86)
銚子	15.9	(+0.4)	1814.5	(117)	121	1655.8	(88)
館山	16.3	(+0.3)	1954.0	(113)	112	1607.2	(85)
勝浦	16.1	(+0.3)	2190.0	(116)	125	1580.3	(83)
横浜	16.2	(+0.4)	1697.0	(105)	105	1604.7	(86)
長野	12.5	(+0.5)	1091.5	(122)	109	1781.3	(96)
松本	12.4	(+0.6)	1297.0	(128)	89	1929.1	(94)
諏訪	11.7	(+0.6)	1506.0	(116)	102	1959.0	(96)
軽井沢	8.8	(+0.5)	1308.0	(109)	101	1756.6	(96)
飯田	13.4	(+0.6)	1719.0	(108)	124	1845.6	(95)
甲府	15.4	(+0.8)	1041.0	(94)	93	1897.1	(92)
河口湖	11.2	(+0.6)	1328.0	(88)	111	1684.8	(91)
静岡	16.9	(+0.3)	2024.0	(88)	113	1783.0	(90)
浜松	16.6	(+0.3)	1768.5	(95)	115	1924.2	(92)
御前崎	16.6	(+0.2)	2184.5	(106)	109	1944.7	(91)
三島	16.3	(+0.4)	1635.0	(88)	112	1666.5	(90)
石廊崎	16.6	(-0.1)	1876.0	(103)	109	1847.0	(91)
網代	16.3	(+0.2)	1935.0	(103)	113	1441.3	(83)
名古屋	16.2	(+0.5)	1532.0	(99)	117	1888.7	(94)
伊良湖	16.2	(+0.2)	1579.0	(98)	107	1928.2	(89)
岐阜	16.3	(+0.5)	1843.5	(97)	121	1888.9	(93)
高山	11.6	(+0.6)	1807.5	(106)	148	1495.6	(94)
津	16.3	(+0.5)	1307.0	(80)	108	1784.1	(91)
上野	14.8	(+0.7)	1363.5	(99)	125	1543.9	(92)
尾鷲	16.3	(+0.2)	4183.0	(107)	141	1657.6	(89)
四日市	15.1	(+0.2)	1901.5	(109)	115	1740.0	(91)
新潟	14.1	(+0.2)	1912.5	(111)	165	1503.2	(92)
相川	14.1	(+0.2)	1389.0	(95)	131	1471.5	(89)
高田	13.8	(+0.1)	2891.5	(109)	189	1467.5	(93)
富山	14.5	(+0.5)	2473.5	(114)	174	1508.5	(96)
伏木	14.2	(+0.2)	2325.5	(110)	173	1517.2	(95)
金沢	14.9	(+0.2)	2364.0	(99)	167	1564.4	(95)
輪島	13.7	(+0.2)	2035.5	(98)	163	1443.1	(92)

地点名	平均気温(平年差)		降水量(平年比)		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	
福井	14.9	(+0.3)	2172.5	(100)	162	1533.8	(96)	
	敦賀	15.8	(+0.5)	1853.5	(87)	163	1409.9	(90)
彦根	15.0	(+0.3)	1592.0	(100)	130	1669.5	(93)	
京都	16.2	(+0.2)	1539.0	(100)	112	1609.2	(95)	
	舞鶴	15.1	(+0.5)	1953.5	(112)	161	1415.9	(94)
大阪	17.3	(+0.4)	1353.5	(104)	110	1817.7	(95)	
神戸	17.2	(+0.4)	1459.0	(116)	102	1817.5	(95)	
	豊岡	14.8	(+0.4)	2045.5	(106)	159	1368.5	(92)
姫路	15.8	(+0.6)	1393.5	(114)	99	1822.8	(95)	
	洲本	15.6	(0.0)	1623.0	(112)	111	1843.5	(92)
奈良	15.2	(+0.3)	1304.0	(98)	118	1625.6	(90)	
和歌山	17.1	(+0.4)	1374.0	(104)	103	1843.3	(91)	
	潮岬	17.5	(+0.2)	2777.0	(111)	143	1838.8	(87)
岡山	16.7	(+0.6)	1245.5	(110)	99	1814.7	(92)	
	津山	14.1)	(+0.4)	1327.5)	(90)	118)	1614.2)	(92)
広島	16.6	(+0.2)	1945.5	(127)	102	1877.2	(96)	
	呉	16.7	(+0.5)	1631.5	(114)	99	1879.2	(96)
	福山	15.9	(+0.6)	1299.0	(112)	97	1854.6)	(91)
松江	15.3	(+0.4)	1864.5	(106)	151	1548.1	(91)	
	西郷	14.6	(+0.3)	1896.0	(111)	142	1561.7	(87)
	浜田	15.8	(+0.3)	1659.0	(99)	133	1675.2	(98)
鳥取	15.3	(+0.4)	1600.0	(87)	152	1610.2	(97)	
	米子	15.5	(+0.5)	1780.5	(102)	146	1658.4	(95)
	境	15.6	(+0.4)	2037.0)	(110)	147)	1575.5	(91)
徳島	17.0	(+0.5)	1472.0	(96)	109	1843.9	(92)	
高松	16.8	(+0.7)	1200.0	(108)	102	1815.1	(89)	
	多度津	16.6	(+0.3)	1132.5	(104)	102	1886.2	(92)
松山	17.0	(+0.6)	1455.0	(113)	108	1863.6	(97)	
	宇和島	17.3)	(+0.5)	2204.0	(134)	117	1804.9	(96)
高知	18.0	(+1.1)	3201.5	(123)	120	1964.6	(95)	
	宿毛	17.8	(+0.9)	2041.5	(103)	120	1947.3	(99)
	清水	19.0	(+0.8)	2390.5	(99)	112	1998.0	(93)
	室戸岬	17.3	(+0.6)	2609.5	(112)	129	1885.7)	(91)
山口	16.1	(+0.7)	2218.0	(119)	117	1755.5	(94)	
	下関	17.3	(+0.8)	2259.0	(135)	110	1798.3)	(97)
	萩	16.1)	(+0.5)	1698.0	(101)	119	1643.2	(96)
福岡	17.5	(+0.6)	2018.0	(125)	115	1778.3	(98)	
	飯塚	16.3	(+0.6)	2315.5	(130)	126	1706.8)	(97)

地点名	平均気温(平年差)		降水量(平年比)		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	17.2	(+0.9)	1971.0	(118)	107	1866.6	(98)
日田	16.2	(+0.8)	1977.5	(108)	128	1692.2	(99)
長崎	17.8	(+0.6)	2535.0	(131)	119	1792.2	(98)
厳原	16.2	(+0.4)	2757.5	(130)	101	1758.8	(96)
平戸	16.7	(+0.6)	2556.5	(120)	113	1704.0	(97)
佐世保	17.7	(+0.9)	2206.5	(114)	112	1816.3	(96)
福江	17.4	(+0.6)	2761.0	(118)	117	1647.3	(97)
佐賀	17.3	(+0.8)	2231.5	(119)	109	1828.0	(99)
熊本	17.9	(+1.1)	2795.5	(141)	129	1861.9	(97)
阿蘇山	10.8	(+0.9)	4012.5	(124)	144	1436.7	(97)
人吉	16.5	(+1.0)	3000.5	(126)	135	1723.2	(98)
牛深	18.6	(+0.6)	2337.5	(116)	113	1876.8	(99)
宮崎	18.2	(+0.7)	2378.0	(97)	110	1931.6	(94)
延岡	17.4	(+0.8)	2217.5	(96)	113	1950.4	(94)
都城	17.4	(+1.0)	2374.0	(97)	114	1783.8	(93)
油津	19.0	(+0.9)	2529.5	(98)	124	1772.3	(93)
鹿児島	19.5	(+1.0)	2273.0	(101)	125	1877.0	(100)
阿久根	18.0	(+0.8)	2939.5	(139)	127	1872.6	(99)
枕崎	18.8	(+0.7)	1807.5	(86)	124	1802.9	(96)
屋久島	20.3	(+0.9)	4592.5	(107)	150	1504.1	(101)
種子島	20.3	(+0.5)	2032.0	(88)	116	1750.5	(95)
名瀬	22.4	(+0.7)	2403.0	(84)	152	1367.7	(100)
沖永良部	23.1	(+0.6)	1736.5	(89)	109	1806.3	(98)
那覇	23.7	(+0.8)	2030.0	(102)	139	1588.3	(89)
名護	23.1	(+0.5)	2277.5	(109)	139	1646.8	(96)
久米島	23.5	(+0.6)	2196.0	(105)	135	1618.5	(94)
宮古島	24.0	(+0.5)	2239.5	(114)	129	1621.6	(93)
石垣島	24.8	(+0.6)	1905.0	(95)	126	1582.8	(87)
西表島	24.2	(+0.6)	2135.5	(93)	143	1599.8	(106)
与那国島	24.2	(+0.4)	2770.5	(121)	151	1438.5	(92)
南大東島	24.0	(+0.8)	1090.5	(68)	102	2135.3	(105)

- (注) 1. 値は1月1日から12月21日までの毎日の値を平均または合計した。
2. 平年値は、同期間の日別値平年値を平均または合計したものを使用した。
3. 値の横に) や] がある場合には、暫定年別値を求める際に使用した日別データに欠測等が含まれていることを示す。

5 観測史上1位の値を上回っている（下回っている）地点

(12月21日までのデータによる)

年平均気温の最高値を上回っている地点

なし

年平均気温の最低値を下回っている地点

なし

年降水量の最大値を上回っている地点

なし

年降水量の最小値を下回っている地点

なし

年間日照時間の最大値を上回っている地点

なし

年間日照時間の最小値を下回っている地点

地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
大船渡	1543.7	86	1550.6 (1998)	1964	1793.5
東京	1528.2	85	1535.4 (1998)	1891	1792.1
網代	1441.3	83	1460.6 (1953)	1938	1740.5
館山	1607.2	85	1638.6 (1998)	1969	1894.0
三宅島	1437.0	86	1453.9 (1998)	1942	1677.9
潮岬	1838.8	87	1978.0 (1970)	1913	2114.0

(注) 平年値は1月1日から12月21日までの日別値平年値の平均または合計値を使用している。